

資料 1

令和 4 年度川崎市社会教育委員会議専門部会 実施状況

	専門部会	第 1 回		第 2 回		第 3 回		第 4 回	
		日にち	報告書	日にち	報告書	日にち	報告書	日にち	報告書
1	教育文化会館	6月17日	○	9月27日	○				
2	幸市民館	6月26日	○	9月12日	○				
3	中原市民館	8月3日	○	10月18日	-				
4	高津市民館	6月23日	○	10月14日	-				
5	宮前市民館	6月28日	○	9月21日	○				
6	多摩市民館	6月17日	○	9月12日	○				
7	麻生市民館	8月18日	○	未定	-				
8	有馬・野川生涯学習支援施設	7月26日	○	11月8日	-				
9	図書館	7月1日	○	9月21日	○				
10	日本民家園	5月21日	○	7月31日	○				
11	青少年科学館	6月17日	○	10月25日	-				
12	青少年教育施設	未定	-						

○・・・提出済

専門部会審議報告書

部会名	第2回 川崎市社会教育委員会議 教育文化会館専門部会
開催日時	令和4年9月27日(火) 13:30~15:00
場所	教育文化会館 第6・7会議室
出席者	<委員>山澤委員(部会長)、永野委員、権守委員、石井委員、野口委員、杉山委員、箕輪委員 <事務局>宮館館長、北村分館長、小島分館長、石田課長補佐、関口課長補佐、高橋主任(記録)
欠席者	<委員>村社委員(副部会長)
議事項目	(1)教育文化会館、大師分館、田島分館の社会教育振興事業について(公開) (2)研究テーマについての意見交換(公開) (3)今後のスケジュールについて(公開)

決定・確認事項

- (1) 教育文化会館、大師分館、田島分館の社会教育振興事業について
各館の実施事業について説明。感染症対策に留意して企画運営をしている。
- (2) 研究テーマについての意見交換
1階イベントホール前のスペースを利用した「カフェ」(お茶を提供しない「居心地の良いフリースペース」)を実施する場所を見学した後、宮館館長から次回実施する「キョウブンカフェ」の説明。誰でも参加できるようにテーマは決めず、会話を楽しんでもらう場として検証することを確認
- (3) 今後のスケジュールについて
第3回・・・令和3年12月7日(火)、14日(水)、16日(金)の何れかで日程調整する 時間は13時30分~15時30分
第4回・・・令和4年2月19日(日) 13時~16時30分
※第4回は、市民自主学級・市民自主企画事業の選考会を兼ねている。

主な意見

- ・教育文化会館、大師分館、田島分館の社会教育振興事業について
(山澤部会長)「不登校をみんなで考える」は参加者も多く、継続してより多くの人に来てもらいたい内容である。
(永野委員)学校でも悩み、保護者も子どもも苦しんでいると感じている。教育委員会側でも取り組んでいるが、市民自主企画事業として開催したことに大きな意義を感じる。
(山澤部会長)水引アートの金額について伺いたい。
(権守委員)水引も色々な色があり、水引以外でも準備する材料がある。作品は30cm程の大きさで花瓶に飾れるようなものである。お祝い袋等に使う水引以外にも色々な水引があることを知ってもらいたい。
(山澤部会長)中々体験できない内容なので良いことだと思う。
(山澤部会長)「夏休み子どもイベント」は楽しそうな内容なので参加人数がもう少し多くて

も良かったと感じる。

(北村分館長) 参加人数が増えるように検討したい。

(箕輪委員) 夏休み時期の土曜日は家族で出かける機会も多く、平日の午前が参加しやすいかと思われる。

(山澤部会長) 「東海林のり子さん講演会」は人気だと思うが長く実施しているのか。

(小島分館長) 10年程続いていて、毎年の開催を地域の人も期待している。参加年齢層は高く、毎回異なるテーマで同世代ならではの引き付けられる内容で人気がある。

(山澤部会長) 毎年違う視点で実施しているのであれば良いことである。

・研究テーマの意見交換について

(山澤部会長) 入り口はわかり易くした方が良い。アンケートはどうするのか。

(関口課長補佐) アンケート用紙、参加者名簿を用意する。細かいルールは決めず、名札もつけてもつけなくても良いような形での実施を想定している。

(箕輪委員) 席は何席か。

(関口課長補佐) 現在の席数にテーブルを1つ加える。

(箕輪委員) お試しで12月だけ実施するのか、継続するものなのか。

(関口課長補佐) 今回は、委員の皆さんから意見をもらうため検証用に実施する。

(野口委員) おしゃべりで集まるには限界あるので折り紙など何か実施すれば、人が集まりやすいと思われる。

(宮館館長) 今後、そのような内容での実施もあるかもしれない。

(杉井委員) カフェだけでは集まりにくいのではないかと。自分の興味のある何かがあった方が参加しやすいと思われる。

(永野委員) 宮前市民館では実施団体が目的を持って行っているようだが、今回はテーマを決めずに行い、次回テーマを決めて行ってはどうか。

(山澤部会長) 令和6年度中に出来る内容を考えるのか、移転先でも実施する方向性で考えるのか。

(宮館館長) 移転先での実施も考えている。とりあえず1回実施して検証したい。

(山澤部会長) 永野委員の意見のように、今回は細かくルールを定めず実施し、「キョウブンカフェ」について色々な角度から考えたい。

その他

専門部会審議報告書

部会名	令和4年度第2回 幸市民館専門部会
開催日時	令和4年9月12日（月） 午後2時～午後4時
場所	幸市民館 第一会議室
出席者	<委員>平井委員、浦山委員、松井委員、大塚委員、夏井委員、片岡委員 (欠席:梅原委員、小泉委員) <事務局>加藤幸市民館長、鈴木日吉分館長、松本社会教育振興係長、 松下管理担当係長
議事項目	(1) 前回専門部会の摘録について (2) 管理運営・実施状況等について (3) 社会教育振興事業について (4) 審議テーマについて

決定・確認事項

- (1)～(3)の項目について
事務局から報告を行い、各委員から質問や意見がなされた。
- (4) 審議事項について
今期審議のテーマ及び方向性について、意見交換がなされた。

主な意見

- (1) 前回専門部会の摘録について
・前回の摘録について確認された。
- (2) 管理運営・実施状況について
・インターネット環境の整備をお願いしたい。
- (3) 社会教育振興事業について
・市民館事業の広報について、様々な媒体を視野に入れて検討して頂きたい。
- (4) 審議テーマについて
・若い世代の参加を増やす努力が必要。
・「ひとづくり、つながりづくり、まちづくり」に繋がれば趣味の講座もよいのではないか。
・「夢を実現するまち幸区を目指して」を審議テーマとし、サブテーマを今後検討する。

その他

傍聴者：なし

専門部会審議報告書

部 会 名	令和4年度第2回 川崎市社会教育委員会議宮前市民館専門部会
開催日時	令和4年9月21日（水）10時から12時まで
場 所	宮前市民館4階第4会議室
出席者	〈委員〉川西和子（部会長）、山本良子（副部会長）、山本太三雄、渡辺美代子、高久實、榑崎光雄、當間幸江 〈事務局〉齊藤館長・岸本課長補佐・徳原係長（宮前市民館） 田添分館長（菅生分館）
議事項目	3 議事 (1) 報告事項 ア 宮前市民館・菅生分館の社会教育振興事業について イ 宮前市民館専門部会 令和2・3年度研究報告について (2) 協議事項 今期の研究課題について (3) その他 第3回・第4回（宮前市民館専門部会および市民自主学級・市民自主企画事業の提案会と選考会）の日程について

決定・確認事項

- 3 議事
- (1) 報告事項
- ア 宮前市民館・菅生分館の社会教育振興事業について
- ・徳原係長より宮前市民館社会教育振興事業実施状況について報告・説明した。
 - ・田添分館長より宮前市民館・菅生分館社会教育振興事業実施状況について報告・説明した。
- イ 宮前市民館専門部会 令和2・3年度研究報告について
- ・川西部会長より、資料4 令和2・3年度 川崎市社会教育委員会議 宮前市民館専門部会 研究報告書「人と人を繋ぐ市民館であるために」について報告・説明した。
- (2) 協議事項
- 今期の研究課題について
- ・川西部会長進行のもと、各委員からそれぞれ検討状況等について、現在の報告をした。
- (3) その他
- 第3回・第4回（宮前市民館専門部会および市民自主学級・市民自主企画事業の提案会と選考会）の日程について
- ・第3回専門部会は、令和4年12月13日（火）午前10時から12時 第4会議室
 - 第4回専門部会は、令和5年2月19日（日）午後1時から 大会議室
- に決定した。

主な意見

3 議事

(1) 報告事項

ア 宮前市民館・菅生分館の社会教育振興事業について

・宮前区の事業は、宮前区の対象年齢の大体の分布割合に沿って、高齢者と未就学児（子育て）の2方向を軸とし、全方位の市民に向けて、年齢制限をかけない事業を実施してきたと思う。今年、気付いたこととしては、中高生にフォーカスした青少年教室事業が、市民館でも菅生分館で立ち上がったことが良かったのではないだろうか。重点的に実施する動きはあったのか。

・菅生分館の青少年教室事業では、動画制作で講師も感心するようなPRができたそうだが、動画を流す予定はないか。

イ 宮前市民館専門部会 令和2・3年度研究報告について

・8月4日（木）10時から、副部長、館長と宮前区長に研究報告を行った。区役所と市民館、地域が連携できるために、特に、出前事業については、区役所や地域振興課、町会自治会とどのように連携したら、スムーズに活動できるのか報告した。また、広報についても一元化することを区役所に取り組んでほしい、区役所の企画と市民館の企画が重なるところについては、擦り合わせて束ねて頂きたいと、提言した。非常に熱心に区長に聞いていただけた。

(2) 協議事項

今期の研究課題について

・今期のテーマとしては、市民館が今後、どのように情報発信したらよいかということに決定した。来月10月中に次回専門部会開催に向けた予備会議を実施したいと思う。

その他

・令和4年10月27日（木）9時45分から、宮前市民館ギャラリーにおいて、第3回専門部会開催に向けた、各委員事前打ち合わせを開催することとなった。

専門部会審議報告書

部会名	令和4年度第2回 専門部会
開催日時	令和4年9月12日（月）
場所	多摩市民館 第6会議室
出席者	吉田紀代子部会長、高梨宏子副部会長、小澤章子、米山福吉、齊藤潤、三品勉、小園美理 柏原館長、麻賀課長補佐、篠原係長
議事項目	(1) 令和4年度第1回会議録について（確認） (2) 令和4年度施設の維持管理運営について (3) 令和4年度多摩市民館社会教育振興事業について (4) 今期のテーマについて (5) 第3回専門部会日程について

決定・確認事項

- (1) 今期のテーマについて テーマについて引き続き検討
- (2) 専門部会日程について 今後の開催日程について各委員から確認

主な意見

- (1)～(3)については意見なし
- (4) 今期のテーマについて
 - ・市民館が多摩区に一つなので、生田出張所やこども文化センターの方が近い。一方、市民館に来ることで、普段と違うほかの地域の人たちとの交流が生まれることもある。
 - ・社会関係資本を充実させる施策の実施、様々な分野における社会参加の機会を増やしていくことにより、生きがいにもつながる。寺子屋の可能性についても議論したい。
 - ・テーマの決定には、時間をかけて進めたい。社会教育にかかわっているためアイデアを出しつつ、今期のテーマについては、引き続き検討していく。

その他

傍聴者：なし

専門部会審議報告書

部会名	令和4年度第1回 専門部会
開催日時	令和4年8月18日（木）午後2時00分～午後4時30分
場所	麻生市民館
出席者	井上 俊夫、横川 博行、菅原 陽子、松島 糾之、徳田 富美恵、三上 由加利、角田 季美枝、田澤 梓 事務局：江上係長、石田職員、相澤分館長、教育委員会事務局紺野担当係長
議事項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 役員の選出 互選により部会長に井上俊夫委員、副部会長に横川博行委員を選出 2 市民館・図書館の管理・運営の考え方（案）について報告 3 議事 <ol style="list-style-type: none"> （1）令和2・3年度麻生市民館専門部会報告書について （2）令和3年度利用状況及び事業報告について （3）令和4年度の主な事業について （4）令和4・5年度協議テーマの選定について （5）その他

決定・確認事項

- 1 次回の専門部会で、指定管理者制度について説明を求める。

主な意見

- 1 令和2・3年度麻生市民館専門部会報告書について
 - ・今まで市民館を良くするために話し合い提言してきたが、指定管理者制度の導入が決まったことで、まったく意見が生かされていないと感じた。
 - ・教育は短期的な費用対効果だけで決められるものではない。
- 2 令和3年度利用状況及び事業報告について
 - ・特に意見なし
- 3 令和4年度の主な事業について
 - ・「麻生市民館 表現・舞台活動支援事業 実施計画（令和4年度）」及び「麻生市民館、岡上分館年間事業計画」について了承を得られた
- 4 令和4・5年度協議テーマの選定について
 - ・「今後の市民館・図書館のあり方」や参考資料に挙げられているテーマを踏まえて、協議テーマを各自考えてきて議論する。
- 5 その他
 - ・第2回の専門部会で指定管理者制度等に関わる説明会を実施する。

その他

傍聴者：なし

専門部会審議報告書

部会名	令和4年度第 第2回 図書館専門部会
開催日時	令和4年9月21日(水) 10:00~12:00
場所	中原図書館多目的室
出席者	<p>委員：平木委員、小野委員、菅原委員、今野委員、渡部委員、吉田委員、青柳委員、渡邊委員（8名出席）</p> <p>※8名の委員出席により川崎市社会教育委員会議規則第6条第6項、過半数以上の出席により定数を満たし本会議は成立した。</p> <p>図書館：横田・川崎図書館長、丸山・幸図書館長、小島・中原図書館長、土屋・高津図書館長、舟田・宮前図書館長、澁谷・多摩図書館長、和田・麻生図書館長</p> <p>生涯学習推進課：山口担当課長、紺野担当係長</p> <p>事務局：中原図書館 能塚・庶務係長、関・利用サービス係長、浅野課長補佐・資料調査係長、植原主任</p>
議事項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 資料確認 2 第1回議事録確認 3 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> (1)「市民館・図書館の管理・運営の考え方」に対するパブリックコメントの結果について 4 協議事項 (1) 図書館専門部会のテーマについて 5 その他 (1) 次回日程について

決定・確認事項

- ・第2回 協議テーマ決めの意見交換をふまえて、「テーマ素案」(たたき台)を作成し、第3回でテーマを決定する。
- ・第3回 12月5日(月) 14-16時開催予定

主な意見

- 「市民館・図書館の管理・運営の考え方」に対するパブリックコメントの結果について
- (1) 市民の意見について、聞くだけではなく意見交換の場があればよかった
 - (2) 「市民館・図書館の管理・運営の考え方」の内容についての質問
 - ・導入スケジュール
 - ・導入後の検証についての考え方等
- 「図書館専門部会のテーマ」について
- (3) 「今後の市民館・図書館のあり方」の方向性をふまえ、地域の力を育む活動等、現状把握し、実績に対する効果を「見える化」し成果をアピールしていくことが重要である。
 - (4) 図書館職員の活動・工夫を紹介し、もっと広報をしていけばよいのではないか。
 - (5) 「あり方」の方向性や視点に基づき、各図書館が実施しているサービスや図書館の役割をはっきり示していくことが大切ではないか

その他

傍聴者：3名

専門部会審議報告書

部会名	令和4年度 第2回社会教育委員会議日本民家園専門部会
開催日時	令和4年7月31日(日)
場所	旧原家住宅2階
出席者	委員 高橋部会長、菅野委員、野尻委員、長谷川委員、柴田委員、 入江委員、松本委員、原田委員、佐藤委員 事務局 澁谷園長、東担当係長、真保職員
議事項目	(1) 令和5年度事業計画について

決定・確認事項

・令和5年度の事業計画について、「令和5年度川崎市日本民家園事業計画・評価シート」を基に各事業内容について概要やスケジュールを確認しながら意見を交換した。

主な意見

- ・バーコード決済などのキャッシュレス化の導入を検討した方がよい。
- ・園路工事の際に仮設階段等を設置するが、安全性とバリアフリーをよく考えて、なるべくアップダウンの少ないう回路を作ってもらえると幅広い層の来園者にとってよいのではないかと感じる。
- ・工事中車両が通れるように園路を整備する際、アスファルトの印象をやわらげる配慮をしてほしい。
- ・園内の展示点検改善について、園内の表示の統一性がなく、マイナーチェンジをするなどして見やすくする工夫が必要ではないかと感じる。
- ・古民家の中がかなり暗くなっていて足元や展示のキャプションなどの文字が見えづらい箇所がある。来園者に古民家の本来の状態を見てもらうのにはいいが、照明の工夫をしたほうがいいのではないかと感じる。
- ・炉端の会は、会員数が会員の高齢化や新規会員募集をしていないため、減少傾向にある。今までは年一回の会員募集であったが、今後、準会員という形で随時入会できるようにした。会員減少に歯止めがかかることと期待している。
- ・博物館の学芸員課程を履修している大学生にはボランティアに興味を持つ人がいる。しかし、どうしても年配の方の集まりというイメージがあり、ハードルが高く、継続的な参加が厳しい、どこで募集しているのかわからないという声も多い。今後導入される炉端の会の準会員などの制度を大学向けに発信してもいいのではないかと感じる。

その他

- ・特になし

